ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2026年10月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。

＜取消料＞

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

＜解除時期・取消料＞　※オプショナルツアーも同様です。

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

利用予定航空会社

ANA(全日本空輸)
またはJAL(日本航空)
またはスカイマーク

利用予定バス会社

琉球バス
ゆいバス　など

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

①企画手配料・及び手配料金　②交通費：旅程に明示した航空機(エコノミークラス)、バス③宿泊費：下記ホテル又は同等クラスのホテル(弊社基準)　名護市内＝グリーンリッチホテル名護、ルートイン名護／那覇市内＝ルートイン那覇泊港、スマイルホテル那覇、コンフォートホテル那覇　④食事代(旅程表に明示)　⑤視察費用：手配料　⑥見学費用：旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)　⑦旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)　⑧添乗員同行の費用：1名
⑨講師謝礼・同行諸経費

■旅行代金に含まれないもの

①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの　②ご自宅～空港までの交通費
③オプショナルツアー代金(後日詳細をご案内いたします)
④1人部屋追加料金(一人あたり15,000円/3泊)

■お部屋割りについて

基本2名様/1室　※ホテルの状況によりお一人部屋の手配ができないこともあります。また、相部屋をご希望の場合でも、お部屋割りによりお一人部屋をご利用いただく場合があります。その際は一人部屋追加料金を承ります。あらかじめご了承ください。

旅行企画・実施　観光庁長官登録旅行業84号　JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者：西須　輝理

TEL：045-212-2101 FAX：045-212-2201
Mail：fuji@fits-tyo.com　担当：西須・山田・川村・小島

営業時間：月～金曜日／AM10：00～PM6:00
(土日・祝日は休ませていただきます。)
ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、下記申込書　にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送・FAXでお送りください。(国内企画旅行取引条件説明書面の同封がない場合は、お申込書が届き次第、旅行社より郵送します。)

②**申込金20,000円**(旅行費用内金)または旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)

郵便振替口座番号　00140-4-39332　加入者名　株式会社　富士国際旅行社
他金融機関よりお振込の場合　〇一九(ゼロイチキュウ)　当座　0039332

恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。なお、大変恐縮ではございますが、金融機関振込票のお客様控をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。(領収書の郵送が必要な方は弊社までご連絡ください)

③ツアーの実施が確定しましたら、弊社よりご連絡いたします。

④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などのご旅行資料を送付いたします。

き・り・と・り

株式会社　富士国際旅行社　宛

●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書

「南部戦跡・中部基地・琉球文化を学ぶ　琉球探訪・沖縄本島と伊江島　４日間
2026年12月26日（土）発

ふりがな 氏名		性別 男 女	旅行出発時年齢 歳	ふりがな 同行ご家族		性別 男 女	旅行出発時年齢 歳
生年月日	年　月　日　生			生年月日	年　月　日　生		
住所	(〒　ー　)			出発空港	希望空港に〇をお付け下さい↓ 羽田・関西・伊丹・中部・福岡・その他(　) ※行程表に記載の時刻・ツアー代金は、羽田発着の場合です。羽田以外をご希望の方は、別途、航空便時刻・御料金をご案内いたします。		
電話 FAX 携帯番号 メール	(　)　ー　ー (　)　ー　ー (　)　ー　ー @			参加人数及びお部屋割りについて	□1人部屋希望※一人部屋利用／別途追加料金がかかります。 □2名部屋：(　)様と同室を希望 □2名部屋：どなたでも良い(男女別)		
旅行中緊急連絡先	【連絡先名】　(続柄:　) 【住所】 【電話番号】			前泊	各空港周辺の前泊ホテル手配を承っております。 □前泊を希望する　(　空港周辺)※料金別途ご案内		
				旅行社への連絡事項	食べられないものやアレルギーがある方、健康状態など旅行社へ連絡事項がある場合、記入下さい。		





南部戦跡・中部基地・琉球文化を学ぶ
琉球探訪・沖縄本島と伊江島　４日間

旅行期間　**2026年12月26日(土)～12月29日(火)　4日間**

旅行代金　**168,000円**(羽田空港発着)

※羽田空港以外の発着・現地参加希望の方はお問い合わせください。

定　員　**20名様**　(最低実施人員10名)

申込締切　**2026年12月4日(金)**
※締切日以降も航空便とホテルに空席があればご参加いただけます。

添乗員　**羽田空港から1名同行します**

旅のポイント

◆沖縄戦の戦跡と現在の基地問題を学びます

◆映画「木の上の軍隊」の舞台、「沖縄戦の縮図」伊江島に渡ります

◆2026年11月復元され公開される首里城や世界最大級沖縄美ら海水族館も見学

旅行企画・実施　Peace Green Humanity
(株)富士国際旅行社
〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

南部戦跡・中部基地・琉球文化を学ぶ　琉球探訪・沖縄本島と伊江島　４日間　旅程表

日次	都　市	時刻	交通機関	日程（宿泊）／食事
① 12月26日 (土)	羽田空港集合/発 那覇空港着/発 那覇市内ホテル着	午前 午後 夕方	航空便 専用車	羽田空港から空路、沖縄・那覇へ （羽田空港集合　午前７時～８時頃予定） ＊沖縄県立博物館（沖縄の自然や歴史、文化、芸術を幅広く紹介する博物館。琉球王国の歩みや独自の文化について展示を通して学べます） ＊首里城（琉球王国の政治や文化、外交の中心として栄えた歴史ある王城。朱色の美しい建物や独特の建築様式から琉球の歴史と文化を感じられます。） 食事：×・×・夕／那覇市内泊
② 12/27日 (日)	那覇市内ホテル発 本部町または 名護市内ホテル着	午前 午後 夕方	専用車	〈午前 ： 南部戦跡見学〉 ＊ひめゆりの塔と平和祈念資料館 ＊沖縄県営平和祈念公園（韓国人慰霊塔・平和の礎） 〈午後 ： 中部基地見学〉 ＊嘉数高台（普天間基地を遠望） ＊嘉手納基地（道の駅かでなより遠望） ＊辺野古新基地建設問題を学ぶ 食事：朝・昼・夕／本部町または名護市内泊
③ 12月28日 (月)	ホテル発 本部港着/発 伊江港着 伊江港発/本部港着 那覇市内ホテル着	7:50 午前 午後 夕刻	専用車 フェリー 専用車 フェリー 専用車	ホテルを出発し本部港へ 本部港からフェリーで伊江島へ 〈午前 ：「木の上の軍隊」伊江島見学〉 ＊ニーバンガジュマル　＊伊江島飛行場跡 ＊団結道場　＊城山（外観） ＊反戦平和資料館「ヌチドゥタカラの家」　など 再びフェリーで本部港へ 〈午後 ： 沖縄美ら海水族館見学〉 見学後、那覇市へ移動 食事：朝・昼・×／那覇市内泊
④ 12月29日 (火)	那覇空港集合 那覇空港発 羽田空港着	午後 夕刻 夜	航空便	終日 ： 自由行動またはオプショナルツアー参加 （オプショナルツアー詳細は後日ご案内します） 那覇空港集合（１５時半～１７時半ごろ、一か月前決定） 航空会社チェックイン （羽田空港到着　１９時００分～２１時頃） 食事：朝・×・×

※現地事情で見学日時・順序が入れ替わる可能性がございます。予めご了承ください

オプショナルツアーのご案内

南部戦跡めぐり

お一人様￥９，０００

（専用車・平和ガイド同行・入場料・昼食付）

※10名以上で実施

＜見学予定地＞
＊アブチラガマまたは南風原
＊ひめゆりの塔と資料館
＊魂魄の塔
＊平和祈念公園
（韓国人慰霊塔･平和の礎）



伊江島　沖縄の縮図といわれる闘争の島

伊江島は沖縄本島北部、本部半島の沖に浮かぶ島です。島の中央には「タッチュー」と呼ばれる鋭い三角形のシルエットを持つ山（城山）がそびえ、本島からもその特徴的な姿は望めます。
1945年、米軍が伊江島に上陸し、約６日間にわたる激烈な地上戦が繰り広げられました。この戦闘は「沖縄戦の縮図」とも表現され、戦闘の激しさや住民犠牲の大きさだけでなく、飛行場建設から住民の疎開、徴用、空襲と艦砲射撃、そして一般住民まで巻き込んだ戦闘参加に至るまで、沖縄戦の典型的な経緯をたどりました。戦闘による死者は日本軍2,000名、住民約1,500名に上り、一家全滅した家族は90戸にのぼりました。生き延びた島民は米軍によって慶良間諸島などへ強制移送され、2年ぶりに島へ戻ってみると、家ひとつ、畑ひとつ残っていない光景が広がっていました。
戦後も苦難は続きます。1953年、米民政府は沖縄で農民の土地を接収し始め、伊江島でも土地を奪われ、ブルドーザーで住宅が壊され、農作物が焼き払われました。こうした強制接収は「銃剣とブルドーザー」と呼ばれ、島民の暮らしを根こそぎ奪うものでした。

この理不尽な現実に、島民たちと共に非暴力の土地闘争を貫いたのが阿波根昌鴻（あはごんしょうこう）です。阿波根は暴力に暴力で対抗するのではなく、記録と対話による抵抗を選びました。1955年から翌年にかけて沖縄本島を歩き続ける「乞食行進」を行い、米軍による土地強奪の不当性を訴えました。この動きは1956年夏の「島ぐるみ土地闘争」へと広がっていきました。
阿波根が島に開いた反戦平和資料館「ヌチドゥタカラの家」には阿波根が遺した言葉が掲げられています。「平和の最大の敵は無関心である」ー土地闘争の軌跡を通じて伊江島と沖縄の現状を伝える貴重な場となっています。


城山（タッチュー）



団結道場


反戦平和資料館（ヌチドゥタカラの家）

旅のポイント・見学地

◎沖縄県立博物館

沖縄の歴史・文化・自然を総合的に学べる施設です。館内では、琉球王国時代から現代までの歩みや、独自の自然環境・生き物について、わかりやすい展示で紹介されています。また、美術館も併設されており、沖縄ゆかりの作品を中心に多彩なアートを楽しむことができます。



◎首里城

琉球王国の歴史と文化を今に伝える首里城公園。かつて琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた首里城は、中国や日本、東南アジアなどとの交易を通じて独自の文化を育んできた琉球の歴史を象徴する場所です。2019年の火災により正殿などが焼失しましたが、多くの人々の思いと伝統技術を受け継ぐ職人たちの手によって復元が進められ2026年11月23日より正殿の一般公開が始まります。鮮やかな朱色の外観や、龍や雲などをモチーフにした華やかな装飾には琉球王国ならではの美意識が息づいています。園内にはかつて国王が政治や儀式を行った正殿をはじめ、歴史を感じさせる城門や石垣、琉球王国の繁栄を物語る史跡が点在しています。高台からは那覇の街並みも望めます。
復元された正殿とともに、琉球王国の歴史と文化の魅力を感じられるスポットです。



◎ひめゆり平和祈念資料館

沖縄戦時下、当時沖縄にあった21の男女中等学校から生徒たちが動員され、戦場に送られました。女子学徒は15歳から19歳で、主に陸軍病院等で看護活動にあたりました。ひめゆり資料館はひめゆり学徒隊に関する資料を保管・展示し、戦争の悲惨さを後生に伝えるための資料館として設立されました。



◎沖縄美ら海水族館

沖縄県本部町にある日本を代表する水族館のひとつです。世界最大級の大水槽「黒潮の海」では、ジンベエザメやマンタが悠々と泳ぐ迫力ある姿を見ることができます。沖縄近海のサンゴ礁や深海の生き物など、多様な海の生態系を再現した展示も充実しており、大人から子どもまで楽しみながら学べる人気スポットです。



旅行企画・実施
(株)富士国際旅行社
〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4